

コラージュニ俣川

小規模多機能型居宅介護 サービス評価【2022年度】

◆自己評価 事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	4人	0人	0人	9人

前回の改善計画	利用者様一人ひとりの変化について、気づいたことはどんな小さなことでも職員間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎日朝と夕の申し送りに職員間で話し合いの機会を持ったことで、日々の変化を共有できるようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7	2	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5	4	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	5	4	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	4	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日勤と夜勤の変化の違いなどを話し合い、対策を共有 ・職員同士での共有（ミーティング、申し送り） ・利用開始前の方の情報共有、 ・小さな変化への気づき、必要な支援の実行 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
十分な声掛け気遣いが足りない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
声掛けが不十分であることに対して、ご利用者が今、望んでいることは何かを考え、声掛けや言葉はなくてもそばにいて不安を軽減するように寄り添った介護を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	4人	0人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様一人ひとりのできることをきちんと把握する。 ・それまでできなかったことが出来るようになったり、逆にできていたことが出来なくなったりしたことについて常に観察して、職員間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間の声掛けにより、個々の利用者への対応について、やり過ぎ援助に気づくことが出来るようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	4	3	2	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	4	2	3	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	4	2	3	0	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	4	3	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・状況の共有、把握 ・ミーティングでの確認 ・メモ書きを読み直し情報の再確認 ・本人の希望に沿った対応の工夫 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・目標が把握できている方と出来ていない方がいる ・ケアプランの把握、確認不足 ・過剰な手助け 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個々のケアプランを職員が理解して、本人の「したい」「こうなりたい」を職員間で共有し、かなえていくための援助を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

3. 日常生活の支援

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・利用者様の体調の変化だけでなく、置かれている環境の変化についても理解して支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	体調不良を訴えられない利用者の行動の変化に気づき、体調の変化に気づくことが出来るようになっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」について調べたり聞いたりしましたか？	1	3	5	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	3	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	3	2	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	2	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	3	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調、環境、精神的な変化などの把握、支援、 ・朝夕の申し送りや報告、対応 ・訪問での気付き、報告、共有 ・状況に合わせた介護 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らし方の把握 ・声にならない声の共有 ・抱えてしまった場合の対処 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個々の利用者の状況とケアプランを職員が理解して、本人のできないことを援助し、できることは継続できるように支援していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	2人	1人	0人	9

前回の改善計画	・利用者の馴染みの店での買い物や美容院の利用など、可能な限り地域と交流の機会を持てるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	買い物や美容院、かかりつけ医の利用など、馴染みの関係を継続できる支援を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4	4	1	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	4	1	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3	4	2	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	4	1	4	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい収集などのサービス利用 ・日常生活の会話での昔話などで情報収集、 ・本人と家族の関係の支援など 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナにより地域との交流の機会が少ない ・ご家族との会話で終わってしまっているため細かいところの把握 ・家にいる際にどのように過ごしているかの把握 ・家族や本人との会話の不足 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の中でのこれまでの関わりを継続するために、本人や家族の希望をお聞きし、ニーズに合った対応を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	人	0人	9人

前回の改善計画	・ご家族と送迎などで顔を合わせることが出来た時には、今の状況について情報を得られるように働きかける。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員各々が気づきを直ぐにご家族に報告することが出来、ご家族からの要望も連絡帳だけでなく直接聞くことが出来るようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	1	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	2	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	5	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	2	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族との会話 ・体調の変化やご家族の都合に対応 ・利用者の変化の伝達 ・記録、連絡帳の利用 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
送迎等にてお伝えするべきことを忘れることがある(連絡が後回しになる) 業務優先で対応してしまう	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の支援についてはご家族、かかりつけ医などの事業所以外の支援者の意見も聞き、利用者に必要な支援を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日(16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	1人	2人	3人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 困難事例などで地域包括や行政、地域の方との連携を図る。 ・ 地域の行事が再開された際に、積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	困難事例の対応については地域包括支援センターと連携出来ているが、地域の行事への参加はできなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	0	1	6	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	1	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	2	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	2	6	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 保育園の子供たちから敬老の日のお祝いのDVDをもらった、職員の子供が遊びに来てくれていた
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナのため保育園の子供たちとの交流はなし、感染予防のため、イベントの中止等
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染防止を図りながら、地域の行事だけでなく、地域の資源(公園や公共施設)にも出かけ、地域との交流の機会をつくる
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

7. 運営

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画	・地域の方やご家族などからの要望について、介護以外の面も意見を取り入れていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍において事業所以外の援助が出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	3	5	1	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	7	1	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	3	3	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	3	3	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・意見を参考に取るべき点を取り入れる、
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・介護以外の要望に関してご家族の意見を十分に聞いていない ・地域への理解
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所の方針について、職員間で理念の再構築を行い、職員が同じ目線の援助を行うようにする
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	6人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・事故やアクシデントを起こさないために小さなヒヤリハットも報告し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝・夕の申し送り時にヒヤリと・アクシデントについてすぐに話し合いをすることで早急な対応が出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	6	1	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	3	5	9
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	1	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	6	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・介助が必要な方など職員同士の声の掛け合いを行っている ・ヒヤリハットの報告 ・気付きの共有を常に心掛けている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナのため研修への参加、情報交換の場に参加できていない ヒヤリハットの記録が出来なかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ヒヤリハットやアクシデントはすぐに記録し、話し合いを行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R5年1月18日（16:00～17:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 武田・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡・川島・山内

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8人	1人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・高齢者虐待や個人情報の守秘義務についてきちんと理解し、行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人情報について常に気にかけることで、開示してよいことと守秘するべきことがわかるようになっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	0	0	0	9
②	虐待は行われていない	9	0	0	0	9
③	プライバシーが守られている	9	0	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	1	0	3	9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	8	1	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 情報の管理 虐待を行わない 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ちょっとした噂話が個人情報の事がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> プライバシーの保護や個人情報の取り扱いについて、職員が理解できるように常に学習する 	

令和4年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 グリーンネット	代表者	代表取締役社長 鈴木 奔生	法人・ 事業所 の特徴	法人は訪問介護所、障害者支援、放課後デイサービス、認可保育園などを運営。 事業所はビルの4階にあり1~3階に認可保育園があることで園児との関わりも多い。 駅に近い立地でスーパーなどへの買い物支援や通院介助なども行っている。
事業所名	コラージュ 二俣川	管理者	山内 史美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	3人	0人	0人	1人	0人	3人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間の連携を深め、ご利用者一人ひとりに寄り添った介護を継続する。	・職員各々がご利用者を知り、その方に必要な援助について考え、提案し、共有している。	外部評価関わりシートの間われていることがわかりにくく、評価しにくい。	職員間で共有した情報を利用し、それぞれのご利用者の「したい」「なりたい」を叶える援助を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策を継続しながら、ご利用者が過ごしやすい環境整備を行う。	・日常より事業所の清潔保持に努め、感染防止を行っている。	コロナ過において、環境づくりは十分できていると思う。	ご利用者の目線に立ち、危険なところがないか等、常に環境の整備に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事への参加に努める。	・行事への参加はできなかったが、地域の商店や美容室等、利用者の馴染みの店の利用など、地域との関係の継続に努めた。	今年度は行事も出来るようになると思うので、地域の行事に参加すると良いと思う	地域の商店の利用など地域との関係を継続しながら、行事への参加など、交流を行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者が地域での馴染みの関係を継続するための外出支援を行う。	・ご利用者の馴染みの店への買い物同行や、近隣の散歩など、密にならないように配慮しながら支援を行えた。	立地を生かして、利用者が外出できるのは良いと思う。	ご利用者の馴染みの店での買い物など、今の暮らしを続けられるように支援していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の方の意見や情報を得て運営に活かす。	・看取りや困難事例について運営推進会議の議題として話し合い、利用者の対応に活かすことが出来た。	自治会や地域の情報を聞くことが出来ている。	地域の意見や情報を活かし、日々の利用者の援助や事業所の運営を行う。
F. 事業所の防災・災害対策	保育園との合同防災訓練を実現する。	・消火訓練に保育士が参加し、少しずつ連携を深めている。	保育園と合同は難しいと思うので、保育園の訓練への参加や、こちらも保育士に参加してもらってお互いの問題点を知ると良い	保育園の保育士と当事業所の職員がそれぞれの訓練に参加し、お互いの問題点を知り、連携できるようにする。